

2024(令和6)年 10月24日(木) 14471号(通巻)

メタル情報ネット

〒530-0043
 大阪市北区天満 2丁目 12番 3
 電話：06-6353-7831
 FAX：06-6353-7832
 E-mail：info@metalnet.jp
 購読料(税込) 外電配信料(税込)
 79,200円(12か月) 92,400円(12か月)
 39,600円(6か月) 46,200円(6か月)
 19,800円(3か月) 23,100円(3か月)

日刊メタルジャーナル



錫建値は200円引き下げの
6,300円
 10月の月内平均価格は
6,390円

三菱マテリアルは23日、高純度錫地金(99.99%＝フォーナイン)の相対価格を200円引き下げの6,300円にすると発表、同日より適用した。2024年10月の月内平均価格は6,390円。

直近6か月の価格推移は次の通り。(円/キロ、カッコ内は平均)

2024年

5月…	6,500(1)	6,600(10)	6,850(20)	平均6,710
6月…	6,800(3)	6,600(10)	6,550(24)	平均6,640
7月…	6,700(1)	6,900(4)	7,000(22)	5,400(299)
				平均6,910
8月…	6,100(1)	5,900(9)	6,050(20)	6,400(26)
				平均6,160
9月…	6,250(2)	6,000(6)		平均6,050
10月…	6,250(1)	6,500(7)	6,300(23)	平均6,390

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: NWJ2491969

産業電子機器8月受注

無線通信 3か月ぶり前年割れ

衛星通信内需 大幅マイナス

J E I T A

一般社団法人電子情報技術産業協会(津賀一宏会長)はこのほど、2024年8月の産業用電子機器受注統計をまとめ発表した。金額が最も大きい無線通信機器の受注計は347億82百万円、前年同月比は7.2%減で、3か月ぶりの前年割れとなった。

放送装置は42億37百万円、同49.6%減、固定通信装置は59億83百万円、同18.8%減、基地局通信装置35億66百万円、13.2%減、移動局通信装置118億3百万円、同0.3%減、無線応用装置は91億93百万円、同59.4%増だった。

固定通信装置では、衛星系通信装置の内需が同69.6%減少。移動局通信装置では、携帯電話(自動車電話含む)の内需が同4.4%減少した。



また、業務用映像装置は167億45百万円3.1%増、超音波応用装置は56億78百万円11.6%減、電気測定器は27億69百万円33.2%減となった。

※ 10月は9月サイトパスワードを、そのままご利用いただけます。

2024年8月 産業用電子機器 受注統計

	需要計				内需				外需			
	2024年8月	%	累計(4月~8月)	%	2024年8月	%	累計(4月~8月)	%	2024年8月	%	累計(4月~8月)	%
無線通信機器	34,782	92.8	219,722	113.4	29,353	87.2	185,235	107.9	5,429	141.9	34,488	156.2
放送装置	4,237	50.4	28,035	95.4	3,705	48.3	24,713	99.0	532	71.6	3,322	75.0
無線通信装置	21,352	91.6	117,996	101.2	19,439	87.9	105,532	97.7	1,913	161.1	12,465	144.1
固定通信装置	5,983	81.2	46,282	126.1	4,968	75.1	38,362	118.9	1,015	136.1	7,921	178.2
移動通信装置	15,369	96.4	71,714	89.7	14,471	93.3	67,170	88.7	898	203.4	4,544	108.0
基地局通信装置	3,566	86.8	10,099	45.5	3,501	85.8	9,643	48.9	65	246.2	456	18.6
移動局通信装置	11,803	99.7	61,615	106.7	10,970	96.1	57,527	102.8	833	200.7	4,088	232.4
無線応用装置	9,193	159.4	73,691	154.6	6,209	160.3	54,990	142.2	2,984	157.6	18,701	207.9
業務用映像装置	16,745	103.1	80,447	99.1	6,210	131.6	25,948	112.3	10,535	91.4	54,499	93.9
超音波応用装置	5,678	88.4	54,661	157.6	2,048	80.5	31,444	226.5	3,630	93.6	23,217	111.6
電気測定器	2,769	66.8	18,974	96.3	823	103.7	4,549	91.1	1,947	58.0	14,425	98.0

カレント・トピックス

伸び悩むチリの銅生産量 ②

「チリの銅資源について」報告

JOGMEC

3. チリ鉱業のトレンド

昨今チリでは、資源メジャーをはじめとする鉱山会社は、ESG（環境・社会・ガバナンス）、持続可能な鉱業及びクリーンな銅を生産することに重要視している。その結果、2021年以降に28件の主要銅鉱山がCopper Markを取得している。具体的には、地域住民と共生するために大陸水の利用を削減し海水を利用すること、操業に利用する電力を化石燃料から再生可能エネルギーへ転換すること、バスや重機等の電動化、無人オペレーション等の最新技術による作業効率化及び人的被害の低減等が挙げられる。将来的に銅鉱山会社はクリーンな銅生産ないし地域共生への取り組みを一層強化することになるだろう。

COCHILCO（チリ銅委員会）によれば、2022年の大陸水と海水淡水化の比率は64：36であるが、10年後の2034年には30：70と逆転が予測されている。すなわち、将来的に銅鉱山で使用される水は海水利用が主流となり、海水淡水化プラントの設備投資、同プラントから銅鉱山までのパイプライン、淡水製造に必要となる電力等の追加コストが発生する。

また、チリ鉱業において将来的に重要な課題としては、銅品位の低下及び不純物の増加が挙げられる。鉱山会社は銅生産量を維持するために従来以上の鉱石処理が必要となり、並行して海水淡水化利用量や電気消費量も増加する。いくつかの既存銅鉱山は、これらの課題に対応するための拡張プロジェクトを進めている。これにより、2011～2023年に実行された拡張プロジェクトより2024年以降に計画する拡張プロジェクトのCAPEXの方がより高くなっている。

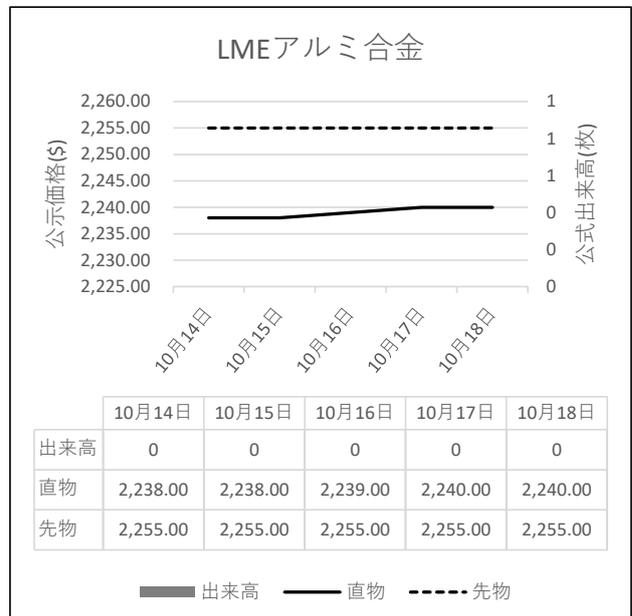
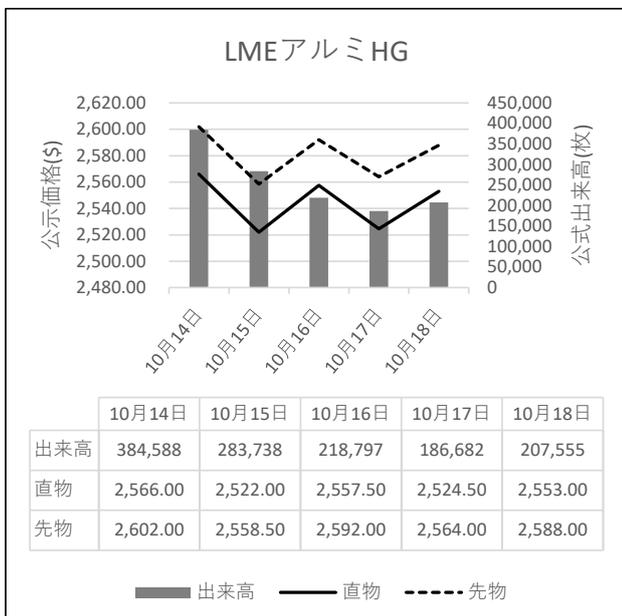
4. チリ政府の政策及び目標

Piñera前右派政権は、2021年9月に国家鉱業政策2050（National Mining Policy 2050）を発表し、銅生産量において、現在の5.7百万t/年から2030年までに7百万t/年、2050年までに9百万t/年に増加させる野心的な目標を立てた。

2031年までに開発が計画される8件全ての銅生産量は約0.7百万t/年であり、現在の銅生産量と加算して6百万t/年程度、さらに並行して現在計画されている既存銅鉱山拡張プロジェクトによる銅生産量が合計1.2百万t/年であることから、2030年の7百万tの目標に到達する可能性はあるが、到達するのは大半のプロジェクトが実行に至った場合に限る。一方、2030年以降の計画に関しては、楽観的な数値の積み上げにすぎず、再度精査が必要になるだろう。

同政策発表から3年経過した現在、Boric左派政権に変わり、政府主導による政策実行に向けた具体的なアクション及び支援策は認められない。むしろ、上記銅生産量増加の目標と相反して、2024年1月より新鉱業ロイヤルティ法が施行され、他国に比べ鉱業ロイヤルティが高くなり、相対的に投資環境を悪化させ、新規鉱山投資を抑制させるような政策を取っている。新鉱業ロイヤルティ法案が提案された当時の右派政権は、「政府が鉱業から歳入を増やすには、生産量を増やし、競争力を高めることだ」とコメントしており、新鉱業ロイヤルティ法による税率を上げることに反対していた。一方、チリでは従来から、鉱業による利益の分配が銅鉱山のある地方まで行き届いていない、と国民が不満を抱いており、持続可能な鉱業を旨とするためには地域との共生が重要な課題であった。同法施行に関してBoric大統領は、「大手鉱山会社に対する新鉱業ロイヤルティ法は、歳入を増やすためだけでなく、チリ国民の利益に資するものである」とコメントし、同法がこの利益再分配の課題解決の糸口として期待されていると考えられる。このように、外資を呼び込む右派から国民寄りの政策を取り入れる左派政権に交代した場合に起こりうる銅鉱業への影響が表面化した一つの事例であり、一種の資源ナショナリズムと言えるだろう。（次頁につづく）

LME公式値週間推移 10月14日～10月18日(現地)



国家鉱業政策2050の主要な内容)

(経済)

- ・世界の銅生産量のうちチリが占める割合28%を維持、現在の銅生産量5.7百万t/年を2050年までに9百万t/年に増やす。
- ・2050年までに鉱業関連（商品やサービス）がGDPに与える貢献を20%増やす。
- ・2050年までに生産性（TFP）を50%向上させる。
- ・2030年までに、過去5年間の平均と比較して、グリーンフィールド探査への年間投資額を2倍にする。

(環境)

- ・2040年までにCNを達成する。
- ・2030年までに鉱業関係で使用する水のうち、氷河、河川及び湖からの総水量を約10%、2050年に5%まで削減する。
- ・氷河を保護する。
- ・2050年までに住民にとって危険な尾鉱ダムを放棄または所

- 持しない。
- ・循環型経済を促進する。

おわりに

チリの新規銅鉱山開発は大規模から中小規模へシフトしており、また既存プロジェクトの拡張においては、地域共生やクリーンな銅生産を旨とするためCAPEXが増加傾向にある。

チリは2031年までに大規模銅鉱山の開発計画がほとんどない状況であり、世界の銅生産量シェアは徐々に減少すると予想される。

長年チリにおいて銅産業は経済を支える重要な役割を担ってきた。将来的に世界の銅需要が増加する見通しのなかで、チリが今後も世界のトップサプライヤーとしての座を維持するためには、政府が探鉱やその先の新規銅鉱山開発を促進させるような、インセンティブを与える政策が必要なのかもしれない。

(おわり)

家庭電気使用状況をWebで蓄電システムに新機能搭載 住友電気

住友電気工業株式会社（井上治社長）はこのほど、家庭用蓄電システム「POWER DEPO®H」に、リアルタイムで家庭電気の使用状況を確認できる機能を搭載し、提供を開始した。

電力料金高騰に伴い太陽光発電を無駄なく活用する手段として家庭用蓄電システムの導入が進んでいる。そこで、家庭電気の使用状態をWeb上でいつでもどこからでも簡単に確認できるスマホモニターを開発した。ハードの取り付けは不要で、初期費用や月額費用は要らず、設置済みの「POWER DEPO®H」でも使用できる。

分かりやすいユーザインターフェースで直感的に操作が可能。直感的なグラフ表示で売買電、充電電、消費、発電など各種電力量を時系列で確認でき、現在の状況もひと目で把握できる。

蓄電システム用リモコンと表示機器(スマートフォン)のインターネット接続と、専用Webアドレスへのアクセスは必要。サービス期間は製品設置完了日から15年間、インターネット回線接続費用は別途顧客が負担。



過去の各種電力量 (イメージ図)

現在の各種電力量 (イメージ図)



減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 讓 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
TEL 06-6561-3759(代表)

故銅市況



23日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,592.50ドルより102.00ドル安の9,490.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,420.76ドルより17.04ドル高の9,437.80ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,717.00ドルより85.00ドル安の9,632.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,559.00ドルより24.00ドル高の9,583.00ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場12月限は、前営業日の435.95セントより2.10セント高の438.05セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場12月限は、前営業日の7万7,410元より330元安の7万7,080元。

23日の東京為替市場TTSレートは、前日の151.74円より0.63円の円安ドル高、1ドル=152.37円。23日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,490.50ドル。この値と23日の東京外国為替市場US

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区（10月後半）

2S=243円～264円、63S=229円～279円、アルミホイール(1P)=245円～259円、ビス付サッシ=136円～145円、エンジンコロ=154円～156円、込合金(機械鋳物)=147円～155円、缶プレス(ソフト)=131円～143円。

関西地区（10月後半）

2S=263円～273円、63S=260円～274円、印刷版=260円～162円、アルミホイール(1P)=275円～296円、ベースメタル=175円～156円、機械鋳物=165円～169円、ダライ粉=167円～200円、ビス付サッシ=160円～185円、缶プレス=168円～173円。

ドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の149万3,000円より9,000円安の148万4,000円。この日、電気銅建値は147万円に据え置かれた。

為替動向

22日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0800ドル～1.0810ドルで推移した。米国の大幅利下げ観測後退が長期金利を押し上げドル買いを促した。ユーロ圏の利下げ観測もユーロの重荷になった。

22日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続落した。前日と比べ0.30円の円安ドル高、1ドル=151.05円～151.15円で取引を終えた。長期金利の上昇を背景に円売りドル買いの優勢が続いた。11月5日投開票の米大統領選世論調査では両候補の支持率が拮抗。ただ「トランプ氏が大統領になればドル高が進む」との思惑からドルが買われ易くなっている。

23日午前の東京外国為替市場で円相場は下げ幅を広げた。10時、前日17時と比べ0.48円の円安ドル高、1ドル=151.47円～151.49円で推移した。米長期金利の高止まりが円売りドル買いを促した。円は対ユーロでは上げ幅を縮小。10時、前日17時と比べ0.11円の円高ユーロ安、1ユーロ=163.52円～163.54円で推移した。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

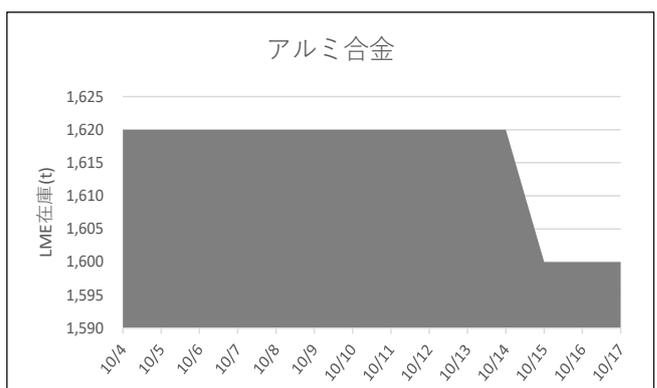
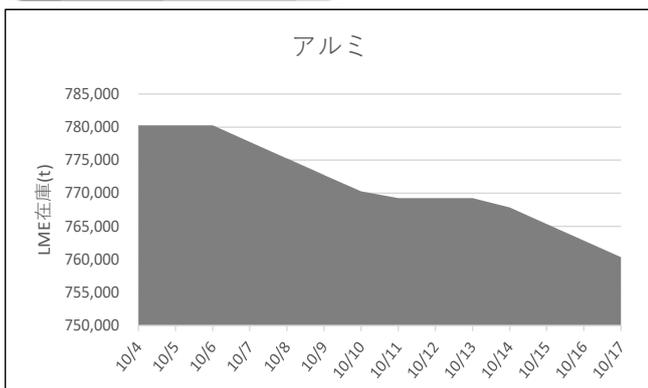
(10月21日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1182～1198、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1147～1163、並銅は1112～1128、込銅（高品位＝約97%）1118、セパ822～840。コーベルは要り用筋で781、それ以外は766ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋791、それ以外743～761どころの値頃。並青銅鋳物削粉は987～14どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線1162～1178、上銅新くず1127～1143、普通上銅1102～1118、2号銅線1094～1110、並銅1092～1108、込銅（94-97%）1056、込銅（90-93%）1058、下銅が625～641、セパが787～805、コーベルが703～9721、黄銅棒地が698～716、黄銅削粉が693～711、黄銅ラジが658～676、交叉ラジが649～659、黄銅銅鋳物が615～623、送りが461、上青銅鋳物が970～984、並青銅鋳物が950～964、上青銅鋳物削粉が965～979、並青銅鋳物削粉が940～954どころ。

LME認定倉庫在庫量推移 10月4日～10月17日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は9,437.80ドル▶COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は反落
▶LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛3,161.59ドル、アルミ2,602.48ドル

23日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、22日入電の9,592.50ドルより102.00ドル安の9,490.50ドル。3営業日ぶりに反落して1.06%安。この週0.19%の上伸。10月に入って2.83%の下落。3か月物の前場売値も、22日入電の9,717.00ドルより85.00ドル安の9,632.00ドル。3営業日ぶりに反落して0.87%安。この週0.29%の上伸。10月に入って2.77%の下落。

LME公認倉庫の現地21日銅在庫は、18日の28万2,200トンより2,100トン減の28万100トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場10月限は、22日入電の432.30セントより2.50セント高の434.80セント。反発して0.58%高。この週0.05%の上伸。10月に入って3.29%の下落。11月限も、22日入電の433.15セントより2.35セント高の435.50セント。反発して0.54%高。この週0.03%の下落。10月に入って3.75%の下落。

SHFE(上海期貨交易所)の銅相場11月限は、22日入電の7万7,350元より400元安の7万6,950元。反落して0.52%安。この週0.43%の上伸。10月に入って2.36%の下落。12月限も22日入電の7万7,410元より330元安の7万7,080元。反落して0.43%安。この週0.59%の上伸。10月に入って2.16%の下落。

錫は続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、22日入電の3万1,395.00ドルより500.00ドル安の3万895.00ドル。2営業日の続落で1.92%安。この週1.92%の下落。10月に入って7.29%の下落。3か月物の前場売値も、22日入電の3万1,600.00ドルより500.00ドル安の3万1,100.00ドル。2営業日の続落で1.89%安。この週1.89%の下落。10月に入って6.62%の下落。

LME公認倉庫の現地21日錫在庫は、18日の4,760トンより40トン増の4,800トン。

鉛は上伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、22日入電の2,035.00ドルより16.00ドル高の2,051.00ドル。2営業日の続伸で0.81%高。この週0.81%の上伸。10月に入って0.94%の下落。3か月物の前場売値も、22日入電の2,075.00ドルより10.00ドル高の2,085.00ドル。反発して0.48%高。この週0.14%の上伸。10月に入って1.51%の下落。

LME公認倉庫の現地21日鉛在庫は、18日の19万3,375トンより225トン減の19万3,150トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、22日入電の3,123.00ドルより29.00ドル高の3,152.00ドル。3営業日の続伸で4.79%高。この週2.27%の上伸。10月に入って2.49%の上伸。3か月物の前場売値も、22日入電の3,115.00ドルより18.50ドル高の3,133.50ドル。3営業日の続伸で4.10%高。この週1.57%の上伸。10月に入って0.72%の上伸。

LME公認倉庫の現地21日亜鉛在庫は、18日の23万7,175トンより2,550トン減の23万4,625トン。

アルミも続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、22日入電の2,582.50ドルより26.50ドル高の2,609.00ドル。3営業日の続伸で3.35%高。この週2.19%の上伸。10月に入って0.08%の下落。3か月物の前場売値も、22日入電の2,617.50ドルより15.00ドル高の2,632.50ドル。3営業日の続伸で2.67%高。この週1.72%の上伸。10月に入って0.55%の上伸。

LME公認倉庫の現地21日アルミ在庫は、18日の75万7,850トンよ2,500トン減の75万5,350トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、22日入電より横ばいの2,241.00ドル。この週0.04%の上伸。10月に入って4.23%の上伸。3か月物の前場売値も、22日入電より横ばいの2,255.00ドル。この週横ばい。10月に入って3.87%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、22日入電より横ばいの2,450.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、22日入電より横ばいの2,450.00ドル。この週横ばい。10月に入って横ばい。

ニッケルは下落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、22日入電の1万6,715.00ドルより405.00ドル安の1万6,310.00ドル。2営業日の続落で2.80%安。この週2.80%の下落。10月に入って4.09%の下落。3か月物の前場売値も、22日入電の1万7,025.00ドルより330.00ドル安の1万6,695.00ドル。2.70%の下落。この週2.70%の下落。10月に入って4.30%の下落。

LME公認倉庫の現地21日ニッケル在庫は、18日の13万4,592トンより558トン増の13万5,150トン。

LME公示価格(US\$)／10月22日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,490.50	30,895.00	2,051.00	3,152.00	2,609.00	2,241.00	2,450.00	16,310.00
	前営業日比	▲ 102.00	▲ 500.00	16.00	29.00	26.50	0.00	0.00	▲ 405.00
先物	公示価格	9,632.00	31,100.00	2,085.00	3,133.50	2,632.50	2,255.00	2,450.00	16,565.00
	前営業日比	▲ 85.00	▲ 500.00	10.00	18.50	15.00	0.00	0.00	▲ 460.00

海外非鉄金属相場

(10月23日 入電・現地 10月22日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
 錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
 セツルメント=現物・前場・売

	前場買値	前場売値	終値	出来高
銅 A G				
現物	9,490.00	9,490.50	9,437.80	
前日比	▲ 102.00	▲ 102.00	17.04	
先物	9,631.00	9,632.00	9,583.00	91,060
前日比	▲ 84.00	▲ 85.00	24.00	▲ 11,387

錫 H G				
現物	30,890.00	30,895.00	30,643.00	
前日比	▲ 500.00	▲ 500.00	▲ 103.00	
先物	31,095.00	31,100.00	30,907.00	4,217
前日比	▲ 495.00	▲ 500.00	▲ 109.00	▲ 1,066

鉛				
現物	2,049.00	2,051.00	2,033.87	
前日比	15.00	16.00	16.33	
先物	2,084.00	2,085.00	2,069.00	38,286
前日比	10.00	10.00	12.50	▲ 12,658

亜鉛 S H G				
現物	3,151.00	3,152.00	3,161.59	
前日比	29.00	29.00	70.35	
先物	3,132.50	3,133.50	3,137.50	65,220
前日比	19.50	18.50	62.00	▲ 9,998

アルミ H G				
現物	2,608.00	2,609.00	2,602.48	
前日比	26.00	26.50	42.92	
先物	2,632.00	2,632.50	2,633.50	168,278
前日比	15.00	15.00	38.00	▲ 9,998

アルミ合金				
現物	2,231.00	2,241.00	2,241.00	
前日比	0.00	0.00	0.00	
先物	2,245.00	2,255.00	2,255.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0

北米特殊アルミ合金				
現物	2,440.00	2,450.00	2,450.00	
前日比	0.00	0.00	0.00	
先物	2,440.00	2,450.00	2,450.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0

ニッケル				
現物	16,300.00	16,310.00	16,054.31	
前日比	▲ 410.00	▲ 405.00	▲ 381.53	
先物	16,555.00	16,565.00	16,316.00	70,617
前日比	▲ 445.00	▲ 460.00	▲ 389.00	21,098

NY コメックス相場					
出来高：1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント					
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント					
	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
10月限	434.80	2744.2	3483.1	1033.0	1074.20
11月限	435.50	2747.4	3487.8	1035.3	1076.00
12月限	438.05	2759.8	3504.1	1040.4	1081.40
1月限	439.60	-	3520.4	1041.4	-
2月限	441.45	2784.4	-	-	-
前日比	2.50	21.1	96.2	25.4	25.80
出来高	50,290	169,362	83,626	23,492	2,728

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

為替相場	LME (円ベース/キロ)						COMEX	上海			
	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛
ドル・円	9491	30895	2051	3152	2609	16310	435	76950	20740	24930	16725
TTS	1487	4907	350	520	417	2685	1508	1654	446	536	359
152.37	▲ 10	▲ 57	4	6	5	▲ 51	14	7	3	▲ 3	2
+0.63											

フリー・マーケット			
■米国生産者価格(地金)			
銀(セント/オンス) EH社	3460.0	(30.0)	
銀(セント/オンス) HH社	3456.5	(87.1)	

■NY相場			
取引業者銅(セント/ポンド)	256.35	-	257.35
2号銅線くず(セント/ポンド)	353.35	-	357.35

■ロンドン相場(ドル)			
金(オンス)	2736.50	(0.05)	
アンチモン99.65%(トン)	28500	-	30000
ビスマス99.9%(ポンド)	6.40	-	6.90
カドミウム99.99%(ポンド)	1.85	-	1.95
インジウム99.99%(キロ)	385.00	-	410.00
セレンウム99.5%(ポンド)	15.00	-	16.00
スポンジチタン99.5%(キロ)	12.60	-	13.50
フェロモリブデン欧州産65%(キロ)	50.00	-	50.00
コバルトカソード99.8%(ポンド)	10.90	-	10.90
マグネシウム中国産99.9%(トン)	3250	-	3250
タングステンAPT(純分10キロ)	375.0	-	375.0
タンタル鉱石30-35%(ポンド)	79	-	82

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)			
	(22日)		(23日)
相場	-		-
出来高	-		-
ドル建て価格	-		-
ODレート	3.7600		3.7600
M\$/US\$レート	4.3235		4.3397
採算円/キロ	-		-
US\$採算円/キロ	-		-

■LME在庫(トン)			
	在庫		増減
(10/21現在)	銅 280,100		▲ 2,000
	錫 4,800		▲ 10
	鉛 193,150		▲ 1,100
	亜鉛 234,625		▲ 1,850
	アルミ 755,350		▲ 2,500
	アルミ合金 1,600		-
	北米特殊アルミ合金 220		-
	ニッケル 135,150		222

■上海在庫(トン)			
	在庫		増減
(10/18現在)	銅 168,425		11,940
	アルミ 283,210		2,257
	亜鉛 80,077		▲ 637
	鉛 56,235		11,669
	ニッケル 28,905		3,911

■LMEプレマーケット(ドル)			
	先物気配		
(10/23)	銅 9,555.0	-	9,556.0
(5:00PM現地)	錫 30,870.0	-	30,975.0
	鉛 2,072.0	-	2,073.5
	亜鉛 3,127.5	-	3,129.5
	アルミ 2,630.0	-	2,630.5
	ニッケル 16,365.0	-	16,380.0

■上海相場					
トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込					
	銅	アルミ	亜鉛	鉛	ニッケル
11月限	76950	20740	24930	16725	128020
12月限	77080	20785	24920	16750	128260
前日比	▲ 400	▲ 25	▲ 335	▲ 20	▲ 930
出来高	55320	43809	150215	49010	111478

※23日のKLTMは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(10月23日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
	大阪	東京	大阪	東京		大阪	東京				
銅小板2.0ミリ	1820	1785	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F					
建築用0.3ミリ	1870	1835	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720			2C×1.6		67~69	
銅大板2×1×2	1950	1985	給水管13ミリ	245	245			2C×2.0		117~120	
銅管(ベース)	1880	1985	鉛板1.5ミリ	575	575			3C×1.6		123~126	
水道用管(m当たり)13ミリ	1850	1955	鉛線3ミリ	405	405			3C×2.0		171~174	
銅棒25ミリ	1730	1755	軽圧品		大阪	東京	I V				
銅条1.5×100	1785	1800	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175			1.6mm		38.4~40.8	
銅線0.9ミリ	1810	1815	〃 小板1ミリ	795	805			5.5sq		106~112	
銅帯6×50	1690	1755	〃 大板1ミリ	775	795			14sq		264~281	
銅平角線	2010	1985	〃 5052板	835	845			CV-T			
黄銅小板2.0ミリ	1485	1435	〃 6061板	1360	1375			600V 3C×38		2024~2151	
〃 0.3ミリ	1515	1465	〃 2017板	1290	1405			600V 3C×60		3132~3330	
黄銅大板2×1×2	1635	1615	〃 線3ミリ	775	790			600V 3C×100		5251~5582	
黄銅管	1965	2005	〃 快削棒50ミリ	995	1010			6kV 3C×38		3179~3367	
復水器用黄銅管	1935	1975	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990			6kV 3C×60		4496~4762	
黄銅棒快削25ミリ	1230	1300	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950			CVV			(関西-関東)
六角棒	1260	1330						3C×2		149-153	
四角棒	1290	1360	貴金属(一般小口向け)					4C×2		200-205	
鍛造用	1270	1340	白金(グラム)		◎ 5593			6C×2		287-294	
ネーバル	1370	1440	パラジウム(グラム)		◎ 5956			7C×2		329-337	
高力	1370	1440	金(グラム)		◎ 14748			合金鉄			7月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1670	1615	銀(キログラム)		◎ 188430			フェロマンガン2%以上炭素含有		188	
黄銅平角線ロール仕上	1870	1825						〃 その他		242.9	
黄銅条1.5×100	1480	1450	レアメタル輸入価格		7月通関 (CIF)			フェロシリコン55%以上		259	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2560	2550	金属ケイ素(99.99%未満)		365			フェロクロム4%以上炭素含有		276	
〃 パネ用0.3ミリ	2860	2860	モリブデン酸化物		5760			フェロモリブデン純分60%以上		5492	
リン青銅棒25ミリ	2630	2640	タンタル		84460			フェロバナジウム		3248	
リン青銅線3ミリ	3050	3060	マグネシウム		422			フェロニッケル33%未満		523.5	
洋白板一般用1.0ミリ	2880	3030	コバルト		5152						
〃 パネ用1.0ミリ	3060	3230	インジウム		59000			電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ		326	

減摩合金 10月16日改定

銅合金地金 10月1日発表

(500kg以上、大口価格)

(標準価格) 大阪

1種	6025	BC 1種	1410
2種	5925	2種	1775
3種	5800	3種	1870
4種	5180	6種	1560
5種	4625	7種	1655
7種	2030	YBSC 3種	1235
8種	1885	LBC 3種	1790
9種	1520	PBC 2種	1895

非鉄金属材料相場

非鉄原料		大阪	東京	地 金		大阪	東京
(炉前材)		仲間相場	仲間相場			仲間相場	仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1号銅線	1330	1328	電気銅	◎1439	◎1434	◎1441	◎1436
2号銅線	1288	—	電気亜鉛	501	495	501	495
上銅(新切)	1301	1295	蒸留亜鉛	489	483	489	483
雑ナゲット	1131	1130	再生ダイカスト亜鉛2種	429	423	429	423
並銅	1243	1226	再生亜鉛(98%)	384	378	384	378
下銅	1224	1199	電気鉛	348	345	348	345
銅削粉	1204	1199	再生鉛1号	332	322	328	323
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	336	332	333	329
新切黄銅セバ	985	996	錫1号	◆4800	◆4750	◆4800	◆4750
コペル	949	952	アンチモン	2400	2350	2400	2350
黄銅棒地	927	940	ニッケル(メッキ用)	◆2600	◆2550	◆2600	◆2550
黄銅削粉	921	935	コバルト	5300	5000	5300	5000
並黄銅	865	847	セレニウム	4100	3900	4100	3900
黄銅ラジエター	788	772	ビスマス	1600	1500	1600	1500
交叉ラジエター	811	796	カドミウム	800	750	800	750
黄銅鋳物	872	—	マグネシウム合金	470	450	470	450
山送り(55%)	500	—	アルミ地金99.70%	◎444	◎440	◎446	◎442
上青銅鋳物	1051	—	アルミ二次地金99%	360	355	360	355
並青銅鋳物	1049	1041	〃90%	335	330	335	330
上青銅鋳物削粉	1044	—	アルミ二次合金ADC12	464	459	467	462
並青銅鋳物削粉	1034	1025	鋳物用C2BS	489	484	491	486
新切リン青銅(伸銅)	—	1325	青銅合金地金3種	1790	1780	1920	1910
〃(鋳物)	1167	—	〃6種	1510	1500	1610	1600
リン青銅削粉	1085	1081	ハンダ錫60%	3790	3750	3810	3780
新切洋白(電子材)	1093	1084	〃50%	3275	3225	3295	3265
新切亜鉛	282	282	〃40%	2830	2770	2785	2755
ダイカストくず	199	199	減摩合金2種	5325	5295	5330	5300
亜鉛ドロス	179	189	〃4種	4565	4540	4570	4540
上鉛	203	201	〃7種	1475	1425	1475	1425
電池素鉛ケース込	90	90	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		65	65
活字鉛	203	200		〃ダライ粉		50	50
新切アルミ1級	310	313		高耐食ステンレスSUS316		220	220
新切サッシ1級	308	311		耐熱ステンレスSUS310		300	300
新切合金1級	301	296		13クローム 新切		30	31
機械鋳物1級	241	249		ハイス 9種		165	165
ビス付サッシP	250	252					
合金削粉P	198	199					
込ガラP	161	162					
カン・バラ	230	218					

